

公認ファシリテーター養成講座の受講をご検討の皆さまへ

この度は「SDGs アウトサイドイン・カードゲーム」の公認ファシリテーター養成講座の受講をご検討いただき、ありがとうございます。

のご案内は、皆さまが実際に「SDGs アウトサイドイン・カードゲーム」の公認ファシリテーターとして活動に参加するかどうか、ご判断いただくための資料として作成いたしました。長文ですが、大切なお知らせになりますので、お付き合いください。

目次

1. 「SDGs アウトサイドイン・カードゲーム」と開発背景
2. コース詳細をご紹介します！
3. 価格および価格体系の背景
4. 最後に

1 | 「SDGs アウトサイドイン・カードゲーム」と開発背景

「SDGs アウトサイドイン・カードゲーム」は、株式会社オークジャパンと、株式会社プロジェクトデザインが共同で企画・開発、監修は株式会社オルタナに依頼し、世界が直面する社会課題をビジネスの力で解決することを学ぶカードゲームとして完成しました。

<本ゲームを制作するに至った経緯>

本ゲームは 2011 年 3 月に発生した東日本大震災がきっかけとなって生まれました。仙台に本拠を置くオークジャパンにとって、見渡す限り一面の荒廃から、それぞれの描いた未来へむけて少しずつ息を吹き返していく過程は忘れられないものとなりました。

宮城県の仙台空港隣に北釜という集落がありました。海岸に面したエリアです。そこに高さ 12 メートル（痕跡高）の津波が押し寄せましたが、海岸林のなかでも深く根をはった松林が押し倒されるまでの時間が 30 秒ほどかかったために助かった、鈴木英二さんという方がいらっしゃいます。

鈴木さんは、その後 10 年間海岸林再生に関わり、その経過をワシントンの世界銀行「年次総会」や「リオ+20」でも講演し、2015 年 3 月、仙台において開催された第 3 回国連防災世界会議招聘に寄与しました。同年 9 月、ニューヨークの国連本部で、SDGs（持続可能な開発目標）が採択されましたが、169 のターゲットの中に世界で唯一「仙台」の地名が刻まれました。

<アウトサイドイン ～社会を捉える新たな視点～>

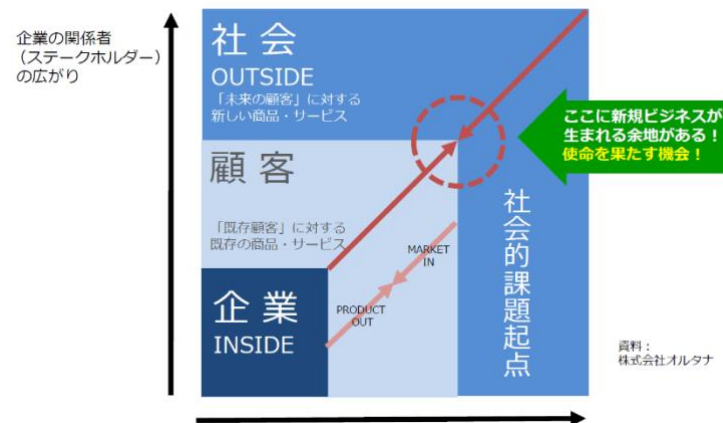
(1)

社会が抱える課題を見つけ、事業を通じて解決する取り組みは、東日本大震災の被災地に限らず、日本国内、また世界各地至るところで生まれています。

「アウトサイド・イン（Outside-in）」とは、SDGs 導入における企業の行動指針「SDG Compass」（2016年3月に作成）に記載されている公式のビジネス用語で、Compassは羅針盤を意味します。

少し詳しく解説しますと、アウトとは「社会」を、インは企業や組織を意味します。これまでのビジネスアプローチでは、企業が自社の製品・サービスの強みを生かしてマーケットを開拓する「プロダクト・アウト（Product-Out）」や、市場のニーズに合わせて製品・サービスを開発する「マーケットイン（Market-In）」が主流でした。

「アウトサイドイン」は、この「マーケットイン」のベクトルを伸ばすことで、顧客のすぐ後ろにいる「社会のニーズ」に応えようというものです。つまり「社会課題の解決を起点にしたビジネス創出」を意味します。実は「SDG Compass」に記述された「アウトサイドイン」は、気候変動などの分野で、企業が科学に基づく目標設定を指していましたが、その後、「社会課題の解決を起点にしたビジネス創出」の意義が注目されるようになりました。



本カードゲームは、その指針を大切に、誰もが普遍的に実行でき、再現可能なサイエンスにすることを目指して生まれました。そして、このカードゲームを使って「SDGs アウトサイドイン」を企業内外に広めようとする希望者に「公認ファシリテーター」として認定証をお渡しすることに致しました。

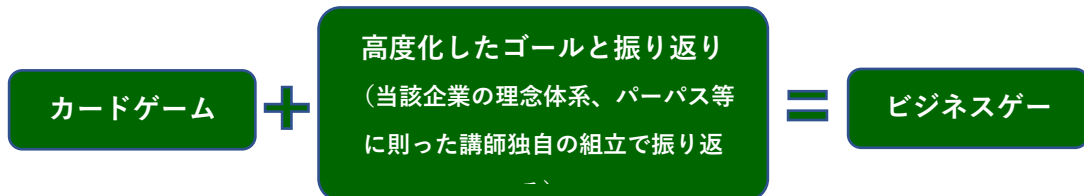
本カードゲームでは次のような学びを提供する場を設けることが可能です。

- ・ 事業創造にあたって SDGs の考え方を活用することで生まれる機会・気づき
- ・ 社会課題と個人の意思を起点として新規事業を構想する方法
- ・ 組織内外のリソースを活用し、スピーディーに事業を実現する方法
- ・ 個人や組織がしらすらとの間に身に付けている事業創造に対するメンタルモデルへの対峙

<皆さまとともに進化し続けるビジネスゲーム>

(2)

1年間の開発期間と、数多くのテストプレイを経て完成したSDGsアウトサイドイン・カードゲームは、前半のカードゲームだけでなく、その振り返りも重要視しており、「カードゲーム+振り返り」で、「SDGsアウトサイドイン・ビジネスゲーム」と称しています。



リリース後、4年を迎え、特に振り返りの手法をアップデート、ゲームのゴール設定自体すらも洗練、高度化しました。これにより、ゲーム体験による学びも多様化し、様々な目的に対応したゲームの開催が可能となりました。リアル版でもオンライン版であっても、ゲームの効果を遺憾なく発揮し、ファシリテーターの皆さまが、ご自分の思想・哲学を基盤に、参加者に深い学びの場が提供できるようお互いに切磋琢磨し続けています。

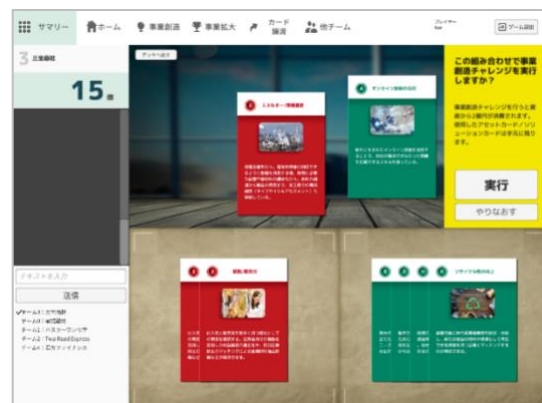
今後も公認ファシリテーターの皆さまと協力・共創しながら、さらに気づきの示唆や、思いの丈を発揮して頂き、各地でのワークショップがより活かされるようブラッシュアップし続けていく所存です。

2 | 充実の「1日コースのカリキュラム」詳細をご紹介します！

SDGsアウトサイドイン公認ファシリテーター養成講座は、公認ファシリテーターとして、SDGsを確実に企業内に導入・浸透して頂くための実践力を修得していただく「1日コース」を用意しています。国連の公式指南書であるSDG Compassのアウトサイドイン・アプローチ手法を活用して、SDGs導入・浸透に取り組もうとされる方のニーズに応じた、使いやすいプログラムです。



リアル版カードキット (受講前に送付)



オンライン版操作画面

◎SDGsアウトサイドイン・ビジネスゲーム

1日コース・カリキュラム

- 10:00 午前の部 チェックイン・開始
- 1 自己紹介（アイスブレイク）
 - 2 SDGs アウトサイドイン・カードゲーム制作の背景
※SDGs 未来年表－脱炭素を目指しての取組み《温暖化対策》
 - 3 SDGs アウトサイドイン・カードゲームのファシリテーターができること
 - 4 カード準備と配布（動画視聴）、ルール説明
 - 5 デモンストレーション（動画視聴）
- 12:00 昼休憩
- 13:00 午後の部 開始
- 6 カードゲーム実施と振り返りの技術とポイントの学び、その意図を考える
 - 7 自分の意識と組織のカルチャーを変える（個人の will、プレーヤーカードの意味）
 - 8 ゲームの構造、作られ方、カードさばきの練習、カードから見えて来ること
 - 9 アウトサイドイン・強制発想マトリックス法
 - 10 個人や組織が身に着けているメンタルモデルをいかに更新していくか
公認ファシリテーターの皆さまに望むこと、Q&A 質疑応答
公認ファシリテーターの皆さまへのお願い、連絡事項 他
「認定証」のお渡し
- 17:00／終了

※諸事情により、カリキュラムが変わる場合がありますので、ご了承ください。

3 | 価格及び価格体系の背景

◎価格と権利について

1) 公認ファシリテーターになるための費用について

基本資格取得費用としてイニシャル 132,000 円（税込）で提供させていただきます。

※公認ファシリテーター養成講座を受講し、修了いただくことで公認ファシリテーターとして《リアル版+オンライン版》カードキットを使うことができます。

2) 1日コース

『SDGs アウトサイドイン公認ファシリテーター』養成講座 1日コース

※以前行っていた、2日コースは終了致しました。

3) 受講者の権利と想定している受講者の皆さま

- ・ 専門家（他の教育の資格を持っている方など）の皆さま
- ・ SDGs を企業に導入したいと強く思われている方々、教育者、自治体、教育機関、各種組織にお勤めの皆さま

※公認ファシリテーターの認定証は、受講した個人に対し発行させて頂いております。

従いまして、権利は当該個人に付与されます。**法人ご契約をご希望の場合はご相談ください。**

4) 年間サポートフィーについて

(4)

個人の皆さまの活動であることから、**コロナ禍以降、廃止致しました。**

◎利用フィー

・リアル版

リアル版の利用フィーとして売上金額の20%をご請求いたします^{*}。例えば「SDGs アウトサイドイン・カードゲーム」を使ったイベントやワークショップを有料で開催したり、研修サービスとして外部に販売（企業研修等）したりするケースがこれにあたります。利用フィーが発生する催しを行った際は、金額と内容について事務局にご報告いただきます。

※ただし、公式サイトに申請・掲載された一般向けのイベントに関しては利用フィーの支払いは（有料の参加費をいただくものであっても）不要です。本ゲームの認知・拡大のためにご活用ください。

また、自らが属する団体組織内での研修など、講師への謝礼が発生しにくい、あるいは発生させてはならない場（無料開催）では、利用フィーは発生いたしません。SDGs やアウトサイドインの考え方を理解し、広げるツールとしてお役立てください。

(5)

※受講後の年間サポートフィーはありませんが、別途ご要望がある場合は、遠慮なくご相談ください。

・オンライン版

オンライン版はシステム利用料制となっており、オープン開催は11,000円（税込）、組織内クローズ開催は33,000円（税込）となります。※利用フィーはかかりません。

4 | 最後に

公認ファシリテーターの皆さまや、SDGs 担当者・人事部・推進者・専門家など、組織をけん引する立場の皆さまへの期待は、日々高まっています。それは、企業を取り巻く経営環境が大きく変化しているからであると理解しています。

皆さまは、「SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム」公認ファシリテーターとなられた場合、助言者ではなく、促進者から行動する実践者としての立ち位置になります。そして、経営者や企業セクターの方々から様々なオファーが来る可能性もありますし、マーケットインの外側にあるアウトサイドインの提唱者のお一人として当該企業のSDGs 経営に積極的に取り組んで行く姿勢が求められます。従いまして、“振り返りまでも含めた”深い意味でのクオリティを高めていくことが重要になります。

「SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム」公認ファシリテーター講座受講を、皆さまの活動の戦略的な長期的視点で、ご検討頂ければ幸いです。

それでは皆さまのご健勝をご祈念申し上げ、お会いする日を心から楽しみにしています。

2023年10月吉日

株式会社オークジャパン
SDGs アウトサイドイン研究所

(6)